

|  |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
|--|--|-----|----|----------|---|----|----|-----|----|----|---|
| 2022年度 日本工学院八王子専門学校  |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 情報ビジネス科  |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 特別講座 4   |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 対象   | 2年次  | 開講期 | 後期 | 区分       | 選 | 種別 | 講義 | 時間数 | 15 | 単位 | 1 |
| 担当教員   | 加藤 秀樹  |     |    | 実務<br>経験 | 無 | 職種 |    |     |    |    |   |
| 授業概要   |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 各業界で活躍している人を講師として招き、特別講義を通して見聞を広げる。  |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 到達目標   |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 学生が本講義を聴講することで、最新の社会動向に深く関心を持ち、主体的に勉強会、カンファレンス等に参加できるようになることを目標とする。  |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 授業方法   |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 外部講師による講義となるため、各講師ごとに事前調査、聴講、聴講結果報告の3ユニットで実施する。聴講内容の理解がより深まり有意義なものとなるため、事前調査は必ず行い、重視する。授業時間外での主体的な予習も行い、知識定着のため、聴講しただけで終わらず、必ず聴講結果レポートも作成する。また、外的環境との関わりにおけるビジネススキル向上を意識し、受講マナーについても指導を行う。 |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 成績評価方法   |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 授業への取り組み、課題レポート等を総合的に評価する。   |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 履修上の注意   |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 学生が主体的に学習する姿勢を重視する。講義中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。講義に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加すること。  |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 教科書教材  |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 事前に研修先情報として、資料を配布する。   |  |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 回数   | 授業計画   |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 第1回  | 事前調査（1）（聴講テーマにそった事前知識を調査し、情報を整理することができる。）          |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 第2回  | 事前調査（2）（聴講テーマにそった事前知識を調査し、情報を整理することができる。）          |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |
| 第3回  | 事前調査報告（1）（事前調査によって整理した情報を他者と共有するために説明、発表することができる。） |     |    |          |   |    |    |     |    |    |   |

|      |  |
|------|--|
| 第4回  | 事前調査報告（2）（事前調査によって整理した情報を他者と共有するために説明、発表することができる。）         |
| 第5回  | 聴講（1）（知的好奇心をもって聴講し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる。）           |
| 第6回  | 聴講（2）（知的好奇心をもって聴講し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる。）           |
| 第7回  | 聴講（3）（知的好奇心をもって聴講し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる。）           |
| 第8回  | 聴講（4）（知的好奇心をもって聴講し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる。）           |
| 第9回  | 聴講（5）（知的好奇心をもって聴講し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる。）           |
| 第10回 | 聴講（6）（知的好奇心をもって聴講し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる。）           |
| 第11回 | 聴講結果報告（1）（聴講内容を振り返り、新たな知識を定着させることができる。）                    |
| 第12回 | 聴講結果報告（2）（聴講内容を振り返り、新たな知識を定着させることができる。）                    |
| 第13回 | 聴講結果報告・発表会（1）（結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するために、情報を整理して説明することができる。） |
| 第14回 | 聴講結果報告・発表会（2）（結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するために、情報を整理して説明することができる。） |
| 第15回 | まとめ（これまでの授業の振り返りができる）                                      |